

2014年1月30日
TF ペイメントサービス株式会社

行政サービスと電子マネー決済、ポイントに1台で対応 公的個人認証対応および FeliCa 検定 M クラス対応の NFC リーダー・ライターを発売

トッパン・フォームズ株式会社のグループ会社で、決済プラットフォーム事業を展開する TF ペイメントサービス株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：黒羽二郎、以下、TFPS）は、公的個人認証サービスの適合認証を取得し、FeliCa 性能検定 M クラス（最大通信距離 25 ミリメートル以上）に合格した初の NFC リーダー・ライター「TC63CUT021」（以下、本製品）を 2 月 3 日に業務用として発売（オープン価格）します。本製品はクラウド型決済プラットフォームサービス「Thincacloud／シンカクラウド」を使った電子マネー決済に対応するため、行政サービスと電子マネー決済サービスの両サービスに、1つのリーダー・ライターで対応できる点が大きな特長です。



TC63CUT021（NFC リーダー・ライター）

本製品は、公的個人認証サービスの適合認証の取得により、自治体窓口での利用や住民基本台帳カードを利用したサービス、コンビニエンスストアなどで提供されている住民票や印鑑証明書の取得サービスなどさまざまな用途での利用ができます。本製品を使用することで、電子マネーの決済の他、スマートポスターなどの送客施策で利用される NFC タグの読み取り、会員証の認証やポイントシステム、入退室システムなど各種サービスの提供を可能にします。また、共通番号（マイナンバー）制度対応も視野に入れており、今後もさまざまな公的個人認証サービスに対応した製品群を提供いたします。

TFPS では、「Thincacloud」を中心に NFC 関連事業の展開を加速させ、2015 年度に 50 億円の売り上げを目指しています。

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 社長室広報部 TEL:03-6253-5730

【ご参考】**■NFC（Near Field Communication:ISO/IEC18092、21481）について**

全世界で 20 億個以上出荷されている「MIFARE」の開発元である NXP Semiconductors と、日本やアジアで普及し、4 億個以上出荷されている「FeliCa」の開発元であるソニー株式会社が共同開発した 13.56MHz 帯の近距離無線通信規格で、2003 年 12 月に国際標準規格(ISO/IEC)で認定されました。

【NFC の基本機能】

1. カードエミュレーション

「FeliCa」や「MIFARE」などの IC カードとして機能します。

2. リーダー・ライターエミュレーション

「FeliCa」や「MIFARE」などのリーダー・ライターとして機能します。

3. 端末間通信

NFC 対応の機器間で、煩雑な機器間の認証操作なしで双方向通信ができます。

また、認証だけを NFC で行い、それから先をより高速な Bluetooth や WiFi に通信を引き継ぐことができます。

■TFPS について

社 名：TF ペイメントサービス株式会社

本社所在地：東京都港区東新橋 1-7-3

設 立：2011 年 12 月

代 表 者：代表取締役社長 黒羽 二郎

事 業 内 容：インターネットを利用した情報システムおよび通信ネットワークの企画、設計、開発、
インターネットを利用した商取引、決済処理に関する業務の受託およびその代行、
集金代行業務およびその周辺業務

U R L：http://www.thincacloud.com/

※ 「Thincacloud／シンカクラウド」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ その他各社の社名、製品名、サービス名などは、各社の商標または登録商標です。